

インターロッキングブロック舗装  
Technical Report  
－ 試験方法 編 －  
(その7)

Vol.78

1. IL ブロックの吸い上げ率試験方法(JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品附属書 B (規定) 舗装・境界ブロック類 推奨仕様 B-3 インターロッキングブロック)

(1) 試験装置

- ① 1 g 単位以上の精度で測定できるはかり
- ② 温度 105 ± 5℃に保持できる乾燥機
- ③ 吸水性試験装置(図 1)
- ④ 密閉式のプラスチック容器

(2) 試験方法

- ① 吸上げ試験に用いる供試体はブロックを有姿とし、製品を温度 105 ± 5℃の乾燥機で一定量になるまで乾燥した後、常温まで冷却したものとします。
- ② このときの供試体の質量を量り、これを絶乾質量( $m_d$ )とします。
- ③ 乾燥状態の供試体を図 1 に示す吸上げ試験装置に設置し、供試体の底面から 5mmの高さまで水に浸るようにして 30 分間吸水させます。供試体を載せる台は金網などとします。
- ④ 水が滴り落ちない程度まで水を切り、湿った布で水膜を拭き取って質量を量り、30分後の吸上げ質量( $m_a$ )とします。
- ⑤ 湿潤質量( $m_w$ )は保水量試験と同じ方法によって求めます。
- ⑥ 吸上げ率( $h_a$ )は、(1)式によって算出し、数値は四捨五入を行い整数に丸めます。

$$h_a = \frac{m_a - m_d}{m_w - m_d} \quad \dots\dots\dots (1)$$

ここに、 $h_a$  : 吸上げ率(%)  
 $m_a$  : 30 分後の吸上げ質量(g)  
 $m_d$  : 絶乾質量(g)  
 $m_w$  : 湿潤質量(g)

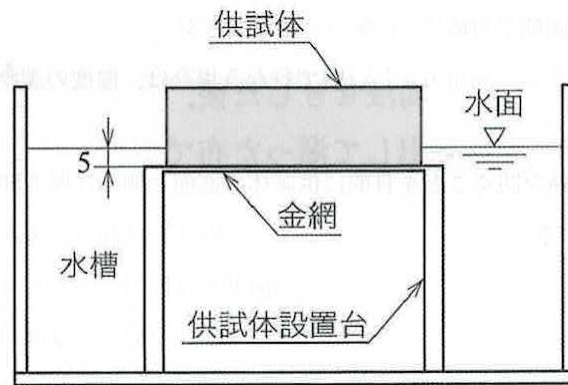


図1 吸上げ率試験装置の概略図

以上